



海峡の風
下関市火の山ユースホステル

本州最西端の海峡都市、 下関の歴史、文化、食。 すべてを堪能できる 海峡の宿——。

本州から九州へと渡る関門海峡を臨む下関。
目の前の海で獲れた新鮮な海の幸を味わい、
源平合戦や幕末維新などの歴史スポットも堪能できる
巡るほどに楽しみが増していく場所です。



■ 全室オーシャンビュー！ 抜群のロケーションを誇る 広くて清潔な空間

本州最西端に位置する、山口県下関市。古くは源平合戦、その後戦国時代を経て多くの幕末維新の立役者を生んだ地として、歴史的な面影を残している。また、古来より陸海共に交通の要衝であった、九州との間を流れる関門海峡を持つ町として栄え、近代建築群をはじめとする有形・無形の文化財を有したノスタルジックな街並みを楽しめるエリアでもある。現在も、国内外から1日に約500隻もの船が往来する、関門海峡を眼下に臨む火の山に建つのが「海峡の風 下関市火の山ユースホステル」だ。九州と本州を行き来する旅人が必ず通る下関にあるこの宿には、学生さんや身軽な旅を楽しむ若者たち、家族連れやバイカーなど、幅広い層の人々が訪れる。

築5年、2階建ての広々とした施設内にある12部屋の宿泊室はすべてオーシャンビュー。行き交う船の汽笛が目覚めたら、日中は火の山に生息する小鳥のさえずりに癒され、夜にはライトアップされた関門海峡の夜景を独り占めという抜群の環境を誇る。特に毎年8月に開催される「関門海峡花火」の時は、ゆったりと花火を鑑賞できるベストポイントとして、抽選受付を行うほどの人気の宿だ。

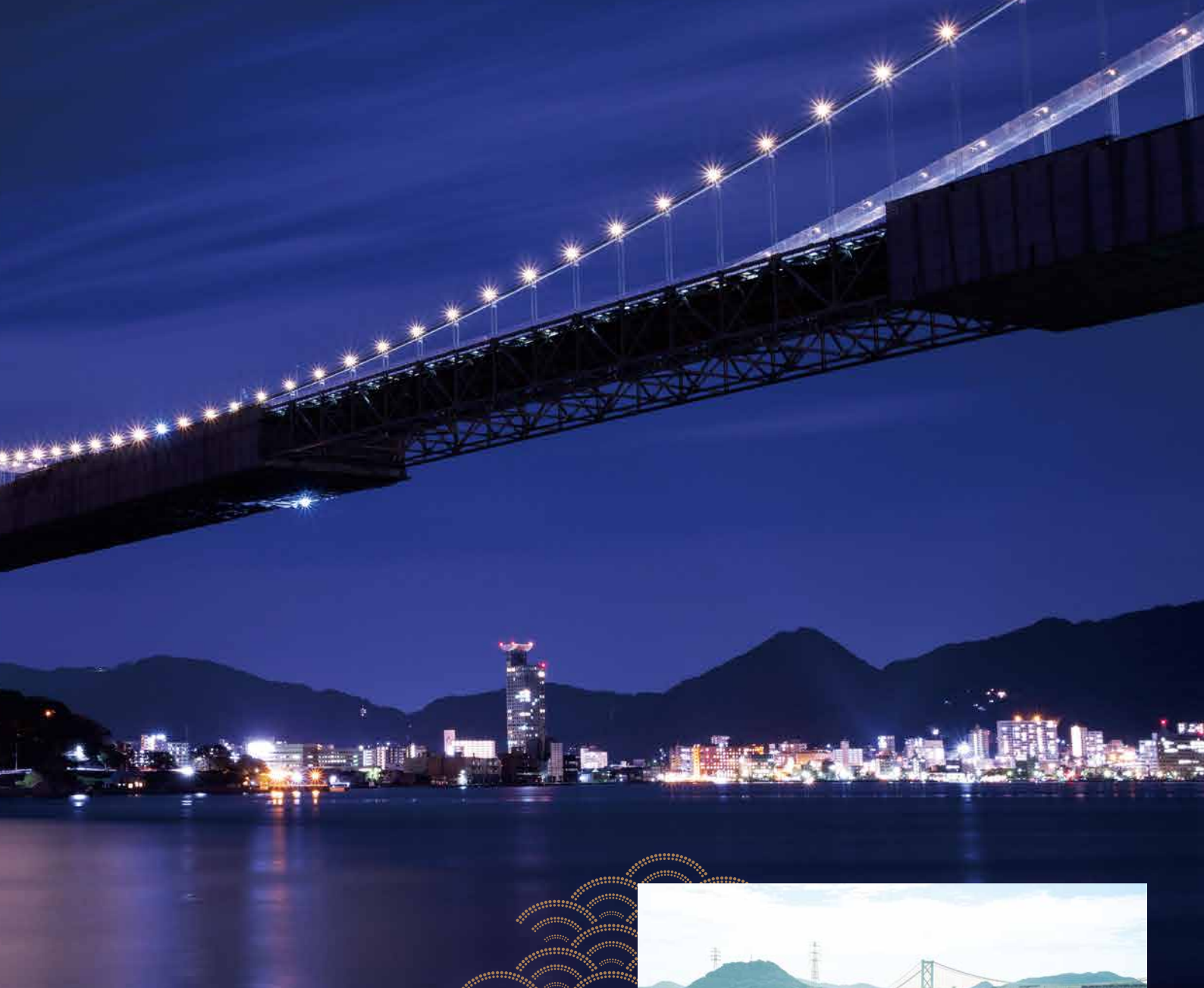


海峡の風 下関市火の山ユースホステル

〒751-0813 山口県下関市みもすそ川町7-1
TEL: 083-222-3753
URL: <http://www.e-yh.net/shimonoseki/>
お問い合わせ: actyh@e-yh.net

J R 山陽本線下関駅下車、バス1番乗り場より「国民宿舎行き」にて15分。火の山ロープウェイ下車、徒歩3分。または「みもすそ川」下車、徒歩10分。みもすそ川に停車するバスは運行多数。





子どもの教育に 携わりたい思いで ユースホステル0泊からチャレンジ

このユースホステルを切り盛りするのは、マネージャーの久保隆司さん。旅人たちと楽しそうに語り合う久保さんだが、ご自身は旅行の経験はあまりないのだそう。「家が商売をしていたので、まとまった休みもなく、長旅の経験也没有。ユースホステルに泊まったのは、高校生の時合宿で小豆島に行った時が最初で最後。プライベートでは0泊なので、マネージャーとしては珍しいかもしれませんね」と笑う。京都生まれの京都育ちで、30歳までは京都で家業に勤んでいた久保さんがユースホステルの運営に携わるきっかけになったのが、京都ユースホステル協会の方との出会いだった。人とふれあうのが好きだったことに加え、もともと子どもの教育に興味があり、教師になりたいという思いもあったため、「自然体験の中で青少年の教育を促進する」というユースホステルの活動指針に共感して、この世界に飛び込んだ。当時は京都ユースホステル協会に空きがなく、日本ユースホステル協会の職員になり、スタッフとして最初に派遣された地が、ここ下関だったのだ。



バーベキューテラス

宿泊者たちが楽しめるバーベキューテラス。奥には炊事場や手作りのピザ窯、テントを張れる広々とした芝生のスペースもあり。



海峡の風 下関市火の山ユースホステル 久保 隆司 マネージャー

京都生まれ、京都育ちの久保マネージャー。日本随一の歴史と観光の町で培った鋭い視点と、地元の方とのコミュニケーションで得た情報を活かし、下関の持つ良さを旅人たちに広めている。快活な関西弁で繰り広げられる下関にまつわるエピソードはどれも興味深く、翌日からの街歩きがさらに楽しくなる。



冬期
限定

大人気「ふく満喫フルコース」

(一人前から注文可)



▲雑炊

ふぐフルコースに京風雑煮。 旅人への愛があふれるおもてなし

旅先として訪れたこともなく、縁もゆかりもない土地だったが、客観的に見たからこそ分かった下関の良さを、もっと多くの人に伝えたいと考えた久保さん。国内外から年間5,000万人を超える観光客が訪れる古都・京都で生まれ育った久保さんから見ると、下関は歴史的な価値や文化などをたくさん持ちながらも、アピール不足でもったいないと感じたそう。

そこで、まずは下関名物「ふぐ料理」を旅行者に味わってもらえるよう、仕入れから調理、盛り付けまでを一人でこなし、手頃な価格で提供することに。「最初は身がボロボロになって、人様に出せるようなものではありませんでした。それでも、ふぐひき用の包丁を買って何度も練習し、市場でコツを聞いたり、料亭に通って盛り付けを覚えたりしたんです」。一般的に獲れたてがおいしいとされる魚だが、ここでは捌いて2日ほど肉のように熟成させ、もちっと甘くて柔らかいふぐ刺しを提供している。今では久保さんの造るふくフルコースを食べるために宿泊する人がいるほどの腕前だ。そして、「ふぐはなんで毒があるか知ってる?」「昔は禁止されていたふぐを食べられるようになった理由はね…」など、食事中に聞ける、食文化や歴史を踏まえたエピソードも楽しみのひとつ。お正月には、京都から取り寄せたこだわりの白味噌で、京風のお雑煮もふるまわれ、毎年ここでの年越しを楽しみにしているリピーターも多い。

ふぐ刺し増量

下関名物「ふぐ」のフルコースは1人前から注文可。大人気のふくフルコースは、刺身、ひれ酒、皮湯引き、唐揚げ、一夜干し、茶碗蒸し、鍋、ふくめし、雑炊、デザートまでついて1人前10,500円とお手頃価格。フルコース白子付き11,100円・満喫コース ふぐ刺し増量+白子付き12,500円。全コース共に朝食付き(洋食)。ふぐは最高級とされるトラふぐをメインに使用。

CHECK!

下関では、「ふぐ」のことを「福を招く」とかけて「ふく」と呼ぶ人もいます。

▲朝食(洋食)

子どもから学生ボランティアまで 地域の人たちも集う憩いの場に

さらに、下関市が所有するこのユースホステルの委託運営を担う「NPO法人青少年共育活動協会」の代表も務める久保さんは、人道トンネル付近での観光ボランティアによる「歴史体感☆紙芝居」の上演や、子どもたちが自然と触れ合いながら学べる「火の山ハイキング」などの自然体験プログラムといった、この土地が持つ魅力をたくさんの子どもたちに伝える活動を積極的に行っている。また、敷地内にはバーベキューテラスや着脱式のボルダリング設備があり、キャンプやトレジャーハントなど、子どもや家族連れが参加できるイベントも多数実施。宿泊客には、唐戸市場や角島大橋へのドライブがてら立ち寄る家族連れも多く、喜ばれるプログラムが充実している。

ボランティアとして活動に関わる学生や、地域との交流も盛んな「海峡の風 下関市火の山ユースホステル」。久保さんは、「僕は、何かをやりたい人や思いをつなぐ、おせっかいおじさんのようなもの。人が好きだから、たくさんの人と触れ合えるこの仕事がとても楽しい」と話してくれた。さまざまな人やものが行き交う関門海峡のたもとで今日も、旅する人と地域をつなぐ橋渡しを行っている。

ふくフルコースで宿泊の方には、手作りのストラップをプレゼント



▶ 談話室

「お尻を畳につけてゆっくり語り合う」スタイルを大切にする、マネージャーこだわりの豊張りの談話室でくつろぎのひとときを。

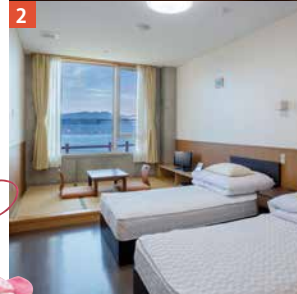
▶ 食堂

広々とした食堂の奥には研修などでも使用できる会議室が、仕切りの壁は可動式なので、開放してイベント会場などにも使用できる。天気の良い日はウッドデッキのテラスでハンモックに揺られてのんびり。



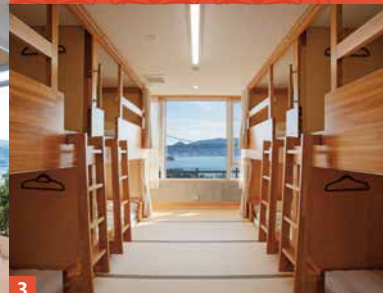
▶ お風呂

旅の疲れを癒す、大きなステンレス製の浴室。利用状況により貸切の家族風呂サービスも実施。浴室内に個室シャワーも完備。



客室

- 1 バリアフリー対応室は室内に浴室と洗面所あり。部屋のすぐ隣にバリアフリートイレも設置。
- 2 畳のスペースでくつろげる2人部屋。
- 3 木製2段ベッドが設置された4人部屋・8人部屋もすべてオーシャンビュー。大きな窓から明るい陽射しが降り注ぐ。





久保マネージャーの

おすすめ スポット



下関の歴史と 文化が分かる紙芝居が!

人道トンネルの入り口では、観光ボランティアによる下関の歴史や文化を紹介する「歴史体感☆紙芝居」が無料で楽しめる。お天気のいい日は道路を渡ってすぐの場所にある、みもすそ川公園で上演中。



北九州市門司区

A 関門トンネル人道

関門海峡を繋ぐ歩行者専用の海底トンネル。下関側・門司側から歩行でき、中ほどには福岡県と山口県の県境の標識が、歩いて渡り、記念スタンプを押してJR下関観光案内所などで提示すると、「関門TOPPA!記念証」がもらえる。

山口県下関市みもすそ川町22(下関側)
通行可能時間:6:00~22:00 年中無休
料金:歩行者無料 ※自転車・原付20円(押して通行)
TEL:083-222-3738
URL: <https://www.gururich-kitaq.com/kanmon/>



B 赤間神宮

源平壇ノ浦の合戦に敗れ、わずか8歳で関門海峡に入水された安徳天皇を祀った赤間神宮。共に海底に沈んだ二位の尼の「海の下にも都はございます」という言葉を映したと言われる水天門は竜宮城を模した鮮やかな造りで、国の登録有形文化財となっている。

山口県下関市阿弥陀寺町4-1
TEL:083-231-4138
URL: <http://www.tiki.ne.jp/~akama-jingu/>



C 唐戸市場

一般の方も新鮮な魚をリーズナブルに楽しめる人気の地方卸売市場。毎週末(金・土・日)と祝日には「活いき馬関街(ばかんがい)」と称した海鮮屋台が出店し、名物のふく刺しはもちろん、獲れたての海鮮をふんだんに使った握り寿司や味噌汁などが味わえる。「ユースホステルに泊まった」と話すとお得になるお店も。

山口県下関市唐戸町5-50
TEL:083-231-0001(唐戸市場業者連合共同組合)
URL: <http://www.karatoichiba.com/>



D 巖流島(船島)

宮本武蔵と佐々木小次郎の決闘の場として有名な巖流島。関門汽船唐戸桟橋から船で10分。島内には2人の像や文学碑のほか、海を臨む散策道やバーベキューサイトなどの憩いの場も。関門汽船発券所では「巖流島上陸認定書」が購入できる。

山口県下関市大字彦島字船島648
TEL:083-222-1488(関門汽船株式会社・下関側)
URL: <https://shimonoseki.travel/story/ganryujima/>

E 角島

万葉集にもその名を遺す、下関市豊北町沖に浮かぶ島。本州との間にかかる角島大橋は通行料無料の橋としては日本屈指の長さ1,780mを誇り、コバルトブルーの海士ヶ瀬(あまがせ)を渡る美しい景観は、映えるスポットとしても大人気。

山口県下関市豊北町大字角島
TEL:083-786-0234(豊北町観光協会)
URL: <https://www.oidemase.or.jp/tourism-information/spots/10826>



抽選で **1名様にプレゼント!**
※ご宿泊いただいた方が対象です。
応募締切 **2021年2月末日**

ご応募は日本ユースホステル協会
ホームページの専用お申込みフォームから!

<http://www.jyh.or.jp/hm/>

※なお、当選発表は、商品の発送を以てかえさせていただきます。



つづきをダウンロード(無料)



Hostelling Magazine vol.23
まとめてダウンロード



教えて! 旅GIRL P17



インタビュー P02
トラウデン 直美
ファッションも旅も、
急がないことでサステイナブルに近づける



松島むうの晴れときどき旅びより..... P18



Youth Hostel Pick up P08
本州最西端の海峡都市、
下関の歴史、文化、食。
すべてを堪能できる海峡の宿-。
海峡の風 下関市火の山ユースホステル



Sustainable Tourism P20



Hostelling Magazine × 地球の歩き方... P12
まるで映画の世界に飛び込んだみたい!
世界のリアルSF、近未来都市
■奇抜なビルが点在する世界に名だたる近未来都市
■近代建築と中世の町並み ふたつの顔をもつ独特の景観
■天才建築家が設計したゼロから生まれた未来都市
■1年に1度開催される世界遺産を舞台にした光のショー
■ハドソン・リバー沿いにたたく松ぼっくりみたい不思議な建物



Youth Hostel MAP P22